

広島市立広島市民病院医誌 第39巻 第1号 印刷仕様書①

区 分	内 容
1. 規 格	A4判
2・原稿交付方法	USBメモリ 渡し(Windows)
3. 紙 質	本冊 表紙(上質紙 135kg) 本文(上質紙 70kg)
4. 印刷種別	オフセット
5. 印刷方法	表紙(両面 2/1) 本文(両面 1/1, 4/4)
6. 刷り色	表紙は2色(セピア、クロ)(見本のとおり) 本文はクロ、一部カラー印刷
7. 図版	約 図 82 点 (うちカラー 44 点)
8. 作成数量	本冊300 冊(1冊本文約150頁 約75枚)
9. 製本	無線とじ(見本のとおり)
10. 校正	3回(うち色校正1回) (校正は図書室担当者が受け取り後平日の中2日を必要とする)
11. 原稿	図書室にて受け渡し。見本は図書室及び本部契約課にあり
12. 校正場所	広島市民病院 図書室 221-2291 内線2700
13. 納期	令和5年3月31日
14. 納入場所	広島市民病院図書室
15. その他	論文の構成については第38巻第1号に準ずる 頁の割り振り、写真・図表などの振り分けを行い、図書室担当者の確認を得ること カラー写真については最小頁にとどめ協議する 表紙裏(表2)に基本理念を掲載する レイアウトによる数ページの増減は含むこと 受注者は、納品にあたって速やかに事務室用度担当へ連絡し、当院 の指定する者の検査を受け、引き渡しを行うこと 最終的に作成した版下等電子データ(AI形式・EPS形式等。PDF形式は不可) の所有権は、地方独立行政法人広島市立病院機構に帰属するものとし、 次回発注時の当初データとするためCD-R等の媒体に記憶させ、1枚を提出すること なお、検査の結果、不合格となった場合の取り換え等に要する費用は、 受注者の負担とする

広島市立広島市民病院医誌第39巻第1号印刷仕様書②

	種別	所属	氏名	タイトル	予定 総枚数	本文 (枚)	図表 カラー (点)	図表 モノクロ (点)
1	巻頭言	病院長	秀 道広	価値の創造	1	1	0	0
2	図説	放射線診断科	飯田 慎	COVID-19 肺炎と画像診断	6	5	0	8
3	序論	副院長	岡本 良一	特集「COVID-19」	1	1	0	0
4	特集	救急科	内藤 博司	COVID-19 災害対応の観点から	6	5	2	2
5	特集	総合診療科	松村 俊二	新型コロナウイルス感染症の罹患後症状（いわゆる後遺症）の病態と治療	10	8	10	1
6	特集	呼吸器内科	庄田 浩康	COVID-19対応における当科の取り組みと実際の診療	8	6	0	6
7	特集	麻酔科	宮本 将	COVID-19感染症を機にした当院の対応と今後への期待	8	4	5	5
8	特集	救急科	妹尾 和憲	COVID-19の経験から考えるパンデミックに対する備え	6	6	0	0
9	特集	総合診療科	佐藤 只空	当院におけるCOVID-19による死亡21例の検討	9	6	0	8
10	特集	産科	坂井 裕樹	当院で管理したCOVID-19合併妊婦についての検討	6	5	6	1
11	特集	薬剤部	布施 菜々子	新型コロナウイルスワクチンについて	4	4	0	0
12	特集	西7病棟	新田 紀枝	COVID-19感染患者受け入れに対する看護部奮闘記	4	3	3	1
13	特集	感染管理室	竹内 哲也	当院における新型コロナウイルス感染症への対応状況	8	6	4	3
14	一般	総合周産期 母子医療センター	木原 裕貴	新生児科病棟長期入院児の検討 ～新生児科から小児科へのトランジション～	4	3	3	0
15	一般	歯科	水川 展吉	頭頸部がん術後の顎骨再建後にインプラントを行った2症例（先進医療と保険治療）	5	4	5	2
16	ベスト レジデント	内科	中村 鉄	舌根嚢胞により喉頭軟化症を来した1例	4	3	6	1
17	がん カンサー ボード	副院長	塩崎 滋弘		1	1	0	0
18	研修医 発表会抄録				6	6	0	0
19	業績集				50	50	0	0
20	編集後記	部会長	出家 正隆		1	1		
21	その他			投稿規定・奥付	2	2		

※空欄を多く含む頁、図表のサイズなどもあるため編集後は150頁前後となる見込み

150 130 44 38